

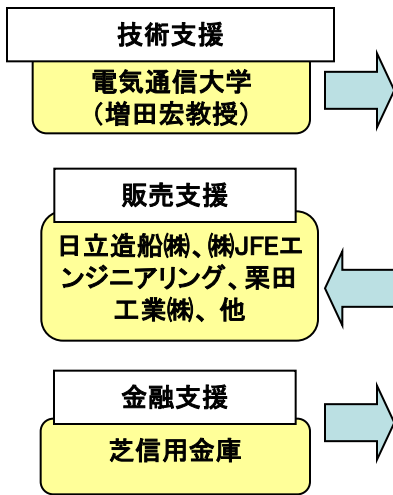
地域	東京都港区	認定日	平成28年2月3日	3-27-259
事業分類	サービス(その他)	テーマ分類	検査・計測	

事業名: 防爆型3Dスキャナーを活用した船舶向け新設計サービスの開発・事業化

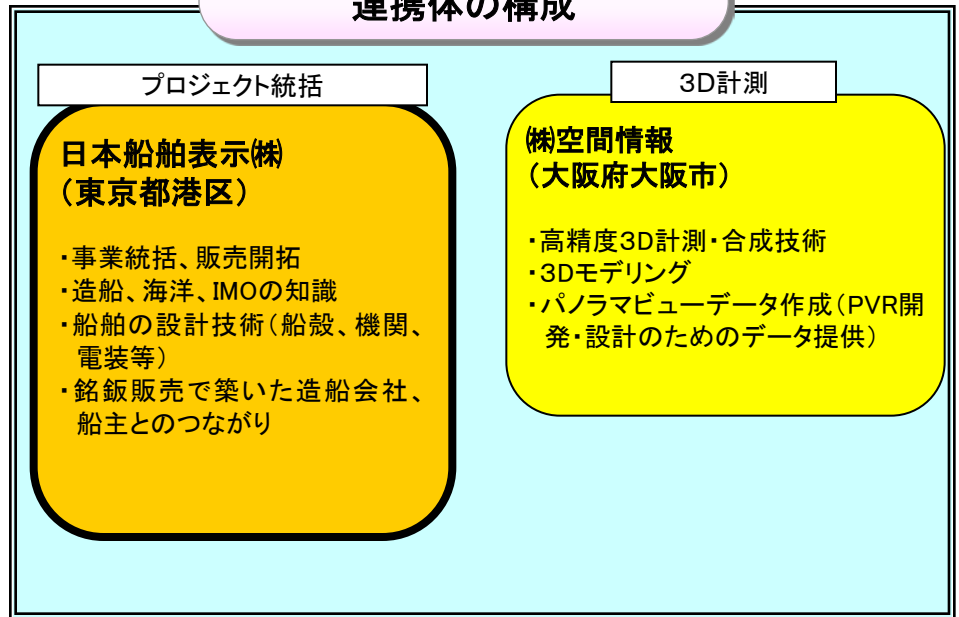
○事業概要(新規性、市場性等)

- 2016年度中の発効が見込まれている国際海事機関(IMO)のバラスト水管理条約が発効すると、国際航海を行う全ての商船船舶に対してバラスト水処理装置の搭載が義務化される。本装置の設置にあたっては、これまでの平面設計図(2DCAD)による対応では、実測作業に大幅な時間を要することや、造船設計の技術者が不足している等の課題がある。
- 本事業では、配管の位置測定等にあたり、危険物運搬船(原油タンカー、LPG船、LNG船など)を含む全ての運航船に対応可能な、防爆仕様の3次元技術による測定装置を導入し、船舶用に防振装置を備え付けるなどの開発を行うことで、測定誤差が±2mm以内という高精度な測量サービスを提供する。また、3次元計測で得たデータを活用してPVR(パノラマバーチャルリアリティ)を作成し、これを活用して船舶の修繕・管理に関する船員教育、管理会社への助言等のサービスも併せて提供する。これらのサービス提供により、船主等のユーザーは従来比でのコストを大幅に削減可能になるとともに、船員等に対する効果的な人材育成を行うことができる。

事業推進体制

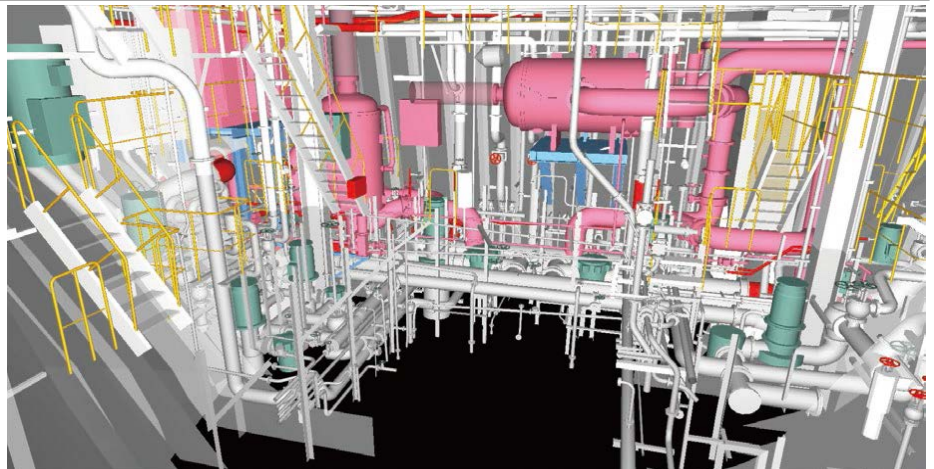


連携体の構成



支援予定メニュー

- ①補助金
- ②低利融資
- ③信用保証
- ④特許料減免



新設配管工事をシミュレーションしたバラスト水処理装置工事の3D設計の例色(ピンク、グリーン、ブルー)の付いている部分がシミュレーション設計